

あき い み
秋の生きものを見つけよう！

真夏の暑さが和らぐ秋にも、たくさんの生きものが見られます。生きものの特徴がわかると、生きものに会える可能性が高くなります。生きものの特徴を知って、探してみよう！

モズ

小さな猛禽とも言われ、カエル、昆虫を中心に、トカゲ、時には小さな鳥も狩ります。獲物をなわばりの小枝に刺す「はやにえ」という習性があります。秋になると「キィキィ」と「高鳴き」で縄張りを主張します。



ススキ

似ているオギと違い、根元から枝分かれをして、茎が立ち上がっています。乾燥した土地に生えています。

画像提供：株式会社地域環境計画

ツマグロヒョウモン

明るい草地でみられ、メスは翅の端（褸）が黒いことからツマグロヒョウモンと呼ばれています。

い ちょうさ じっし
生きものモニタリング調査を実施します！

船橋市にどんな生きものがあるのか、調査を行います。生きものを見つけたら、スマートフォンアプリなどを使って、報告をしよう！

調査期間：

9月19日（土）から
11月23日（月・祝）まで

参加方法：

1. ハンドブックを手に入れよう！
2. 生きものを探しに行こう！
3. 調査結果を市に報告しよう！



詳細はホームページ
をチェック→



問：環境政策課 自然環境係 ☎436-2454

あか み
赤とんぼを見つけよう！

童謡などで知られる「赤とんぼ」は、古くから日本人に親しまれてきた昆虫です。実は赤とんぼと呼ばれるトンボにはいくつもの種がふくまれます。夏から秋にかけて、船橋市で見られる赤とんぼをご紹介します。



アキアカネ

身近に見られる代表的な赤とんぼです。船橋市では秋が来たのを知らせるように9月下旬頃から姿を現し、開けた場所で飛び回ります。

ナツアカネ



アキアカネに似ていますが胸の模様の違いがあり、オスは頭まで赤くなります。

コノシメトンボ



翅の先に色がつくのが特徴です。枝やフェンスにとまっていることがあります。

ショウジョウトンボ



オスは鮮やかな赤色になります。夏の暑い時期に池の周りを飛び回っています。

ウスバキトンボ



赤っぽいオレンジ色になります。梅雨明け頃から大群で飛び回るトンボです。

問：ふなばし三番瀬環境学習館 ☎435-7711